

キーポイント②「急性期の支援の基本」

- ▶ 安全の確保、セルフエスティームやセルフコントロールの感覚を取り戻すことが支援の目的
- ▶ 選択肢を提示し、選択してもらうことが重要
- ▶ 急性期の心理状態は解離というショックによって自分で自分の心を切り離してしまうメカニズムが働き、しっかりしゃべっているようで、頭に入っていないかったりする
- ▶ 精神的な混乱に対しては、いろいろな感情があってよいことを認め、ときに理不尽な感情「例：相手を殺したい」に対しても感情として受け止めた、実際に行いそうであれば、理性によって行動することを示唆する
- ▶ 特に性暴力の場合「モーニングピル」（72時間以内であれば否認可）があるということを必ず教示する。
- ▶ 相手が理解できているか、要所要所を押さえながら確実に教示する